

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果 (保育所等)

1 評価機関

名 称	NPO法人 ヒューマン・ネットワーク
所 在 地	千葉県船橋市丸山2-10-15
評価実施期間	令和7年5月8日 ~ 10月6日

2 受審事業者情報

(1) 基本情報

名 称 (フリガナ)	リトルガーデンインターナショナル海浜幕張認可保育園 リトルガーデンインターナショナルカイヒンマクハリニンカホイクエン		
所 在 地	〒261-0023 千葉市美浜区中瀬2-6-1WBGマリブウエスト2階		
交通手段	JR京葉線 海浜幕張駅より徒歩5分		
電 話	043-261-5611	F A X	043-261-5615
ホームページ	https://littlegarden-inter.com/licensed/		
経 営 法 人	株式会社リトルガーデン		
開設年月日	2018年4月1日		
併設しているサービス	なし		

(2) サービス内容

対象地域	千葉市							
定 員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	
	3	5	5	5	6	6	30	
敷地面積	51540.80㎡			保育面積		146.17㎡		
保育内容	0歳児保育		障害児保育		延長保育		夜間保育	
	休日保育		病後児保育		一時保育		子育て支援	
健康管理	月毎の発育測定・園医の健康診断と歯科検診等							
食 事	完全給食							
利用時間	平日 7:00~20:00				土曜日 7:00~19:00			
休 日	日曜日・祝日・年末年始(12/29~1/3)							
地域との交流	夏祭り・英語レッスン・ハロウィーンパレード							
保護者会活動	運営委員会実施(8月・3月)							

(3) 職員（スタッフ）体制

職 員	常勤職員	非常勤、その他	合 計	備 考
	7	6	13	
専門職員数	保育士(幼稚園教諭含む)	看護師	栄養士	
	8	1	1	
	保健師	調理師	その他専門職員	
	0	1	0	

(4) サービス利用のための情報

利用申込方法	千葉市美浜区保健福祉センター子ども家庭課	
申請窓口開設時間	9:00~17:00	
申請時注意事項		
サービス決定までの時間		
入所相談		
利用代金	千葉市に準ずる	
食事代金	千葉市に準ずる	
苦情対応	窓口設置	保育園玄関に掲示
	第三者委員の設置	田部井 正次郎

3 事業者から利用（希望）者の皆様へ

<p>サービス方針 (理念・基本方針)</p>	<p>子どもの最善の利益を第1に考え、将来社会を担っていく子ども一人ひとりが 「その子らしく健やかに」心身共に育っていく保育園を目指す。 また家庭や地域との連携を通して、養護と教育の一体化を行う。</p>
<p>特 徴</p>	<p>一人ひとりの個性を尊重し、自主性を育む。 主体的な遊びを通じ、心身の健康と自立を育む。 お友だちや先生との関りを大切に、社会性を育む。 家庭や地域との連携を大切にして、子どもの成長を支えていく。</p>
<p>利用（希望）者 へのPR</p>	<p>2018年4月に新規開設した千葉市認可保育園 「リトルガーデンインターナショナル海浜幕張認可保育園」です。 30階を超えるときれいな海岸を一望できるワールドビジネスガーデン 内の2階にあります。 近くの公園まで散歩している間、海岸を見渡すこともできます。 部屋は小さくてもゆとりのある保育園ですので、ぜひ一度お越しください。 いろいろな活動を通じて子どもたちの自己肯定感を大切にし、 何より子どもたちの最善の利益を常に大切にしています。</p>

福祉サービス第三者評価総合コメント
リトルガーデンインターナショナル海浜幕張認可保育園
NPO法人 ヒューマン・ネットワーク

特に力を入れて取り組んでいること
<p>1. 英語遊びや行事、世界の料理の提供など、様々な活動を保育・教育に取り入れ、子ども達は楽しみながら異文化への興味・関心を高めている</p> <p>グローバル社会に適応する人間力を育む保育・教育を目指して、様々な活動を取り入れた環境づくりに努めている。毎日のモーニングサークル(朝の会)では、外国人講師と一緒に英語で歌やリズム遊びを五感を使って楽しみながら、保育者と応答的なやりとりを繰り返し、英語力が自然に身についている。行事は四季折々の日本の伝統文化を味わう経験の他、ハロウィーンパーティーやクリスマス会などに楽しんで参加し様々な文化に興味・関心を高めている。また、給食では毎月「世界の料理」を提供し、子ども達は美味しく味わいながら、各国への興味が広がっている。子どもが喜んで登園し、日々の遊びを楽しんでいる姿から、保育内容に関して保護者から高い評価を得ている。</p>
<p>2. 職員は明るい笑顔と生き生きとした姿で保護者とのコミュニケーションを大切にし、保育内容や子どもの姿の情報発信に努め満足度の高い保護者支援に繋げている</p> <p>職員は対話によるコミュニケーションを大切に、笑顔で明るい挨拶や子どもの姿をエピソードを添えて分かりやすく伝えるよう努めている。保育内容は連絡アプリと送迎時の会話、各種お便りや月毎のブログ、年数回の写真販売等で伝えている。保護者参加の行事や保育参加、個人面談では子どもの成長の喜びを共有し保護者の子育ての楽しみに繋げている。保護者アンケートでは「喜んで登園し保育園生活を楽しんでいる」「戸外遊びで自然に触れたり地域に関わり楽しんでいる」「園での過ごし方の説明や情報提供」「気軽に相談しやすい」等の項目は満足度100%の回答を得ており、総合満足度も100%と高い評価を得、保護者に寄り添った丁寧な対応の取り組みが評価された結果となっている。</p>
<p>3. 保育の質向上に向け、個々の職員育成と働き易く働き甲斐のある職場づくりに努めている</p> <p>保育の質の向上に向け、職員自己評価による目標を共有し、外部研修やキャリアアップ研修への積極的な参加、自己研鑽により、職員一人ひとりが目標を持ち、専門性の高い保育ができるように育成に努めている。運営面ではベテラン職員をフリー保育士として配備し、クラスと園全体のサポートに努め、保育人材の不足を解消する一助として、子育て支援員を採用し人員体制を整えている。また、今年度は乳児リーダー、幼児リーダー等の職務リーダー体制を定め、業務の役割を明確にして協力体制をつくり、組織力の向上に努めている。長く働き続けられる職場づくりとして有休取得配慮や定時の勤務終了努力、ICT化による記録の合理化、事務作業時間確保などに努めている。職員一人ひとりの顔をよく見て困っている事が無いか声をかけ、子どもの成長を共有し働き甲斐を大切にしたい明るい園運営に努めている。</p>
さらに取り組みが望まれるところ
<p>1. 遊びの継続、発展に繋がる環境構成を工夫し、子ども主体の保育実践の取り組みを期待したい</p> <p>教育・保育方針として「主体的な遊びを通じ、心身の健康の自立を育む」ことを掲げ、室内外の活動をバランスよく組み込み取り組んでいる。保育室の環境においては、遊びの継続・発展を考慮した玩具や遊びのコーナー設定等の工夫が望まれる。自由あそびの中で、子どもが安心して主体的に夢中で遊びこみむ姿を観察して記録し、環境構成を通じた子どもの育ちを全職員で学び合うことで、更なる質の向上を目指していくことを期待したい。</p>
<p>2. 園の重要課題を事業計画として表明し、職員全員で話し合う事が望まれる</p> <p>今年度事業計画が策定され、運営体制、運営方針、重点目標、職員育成計画、地域交流、専門講師による保育活動などが計画されているが、画一的な内容と思われる。園長が今年度重要課題として取り組んでいることは ①職員一人ひとりの育成を図り、保育の質の向上を図ること ②職員間のコミュニケーションを重視し、働き易く長く働き続けられる職場づくりに努めること ③保護者支援に力を入れ、子どもの育ちを共有すること等である。今後、園の重要課題は職員と話し合い目標を明確にし、職員と共有していく事業計画の作成が期待される。</p>

3. 保育園の持つ機能を活かし地域の子育て支援を推進していくことに期待したい

園見学の保護者や他園の情報から地域の子育てニーズの把握に努めている。コロナウィルス等の感染対策もあり、地域の子育て支援を積極的に推進していない状況にある。今後は子育て家庭への相談・助言、散歩先での地域の親子との交流等、保育園の機能を活かした子育て支援の取り組みに期待したい。

(評価を受けて、受審事業者の取り組み)

・子どもたちが主体的・自主的に遊びに取り組む自由遊びの環境を整えられるよう、全職員で観察し話し合い保育実践の改善に努めていきたい。

・正職員の入れ替わりが多く、長期計画での保育実践が難しくなっていることから、本部と連携し働きやすく納得のできる契約条件で働ける職場づくりをしていきたい。

・コロナ禍により地域交流や実習生などの受け入れに力を入れていきたい。公園散歩などでの地域の人との交流を大切にしていきたい。

福祉サービス第三者評価項目（リトルガーデンインターナショナル海浜幕認可保育園）の評価結果

大項目	中項目	小項目	項目	標準項目		
				☑実施数	☐未実施数	
I 福祉サービスの基本方針と組織運営	1 理念・基本方針	理念・基本方針の周知	1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	4		
			2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	3		
	2 計画の策定	計画の適正な策定	3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	6	1	
			4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組み指導力を発揮している。	4		
	4 人材の確保・養成	人事管理体制の整備 職員の質の向上への体制整備	5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	3		
			6 事業所の就業関係の改善課題について、職員（委託業者を含む）などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	7		
			7 人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	3	2	
			8 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	4		
			9 職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	2	3	
			10 全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	3		
	II 適切な福祉サービスの実施	1 利用者本位の保育	利用者尊重の明示 利用者満足度の向上 利用者意見の表明	11 個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	4	
				12 利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	4	
				13 苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	4	
14 教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。				2	1	
2 教育及び保育の質の確保		教育及び保育の質の向上への取り組み 提供する保育の標準化	15 提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	3	1	
			16 保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	2		
3 教育及び保育の開始・継続		教育及び保育の適切な開始	17 教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容を利用者に説明し、同意を得ている。	4		
			18 保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	4		
4 子どもの発達支援		教育及び保育の計画及び評価 項目別実施サービスの質 子どもの健康支援 食育の推進	19 全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	5		
			20 子どもが主体的に活動できる環境が整備されている。	6		
			21 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
			22 1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
			23 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	5		
	24 身近な自然や地域社会と関わられるような取組みがなされている。		4			
	25 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。		6			
	26 特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。		5	1		
	27 保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。		4			
	28 家庭との連携が十分図られている。		3			
	29 地域社会との連携が十分図られている。		2	1		
	5 安全管理		環境と衛生 事故対策 災害対策	30 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	3	
31 子どもの健康状態、発育、発達状態を適切に把握し、健康増進に努めている。		3				
32 感染症、疾病等の対応は適切に行われている。		4				
6 地域	地域子育て支援	33 食育の推進に努めている。	5			
		34 環境及び衛生管理は適切に行われている。	3			
			35 事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	4		
			36 地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	6		
			37 地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	3	2	
計				147	12	

項目別評価コメント

(利用者はこども・保護者と読み替えて下さい)

標準項目 整備や実行が記録等で確認できる。 確認できない。

評価項目	標準項目
1 理念や基本方針が明文化され、職員に周知・理解されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・基本方針が法人・保育所等の内部文書や広告媒体(パンフレット、ホームページ等)に記載されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を事業所内の誰もが見やすい箇所に掲示し、職員配布文書に記載している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を会議や研修において定期的に取り上げ職員と話し合い共有化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践を日常の会議等で話し合い実行面の反省をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>職員は入職時に本部研修で保育理念「将来社会を担っていく子ども一人ひとりが『その子らしく健やかに』心身共に育っていく保育園を目指す」を共有し、年間指導計画や月の指導計画作成時に園の理念・方針・目標を具体的に記載することで意識を深めている。今後、理念・方針・目標を園内に掲示すると共に、職員同士で保育理念について話し合い、理解を深めると共に理念に基づいた思いを丁寧に伝えて職員の納得性を引き出す努力が望まれる。</p>	
2 理念や基本方針が利用者等に周知されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 契約時等に理念・方針が理解しやすい資料を作成し、分かりやすい説明をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針を保護者に実践面について説明し、話し合いをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面を広報誌や手紙、日常会話などで日常的に伝えている。
<p>(評価コメント)</p> <p>保育理念・方針・目標は重要事項説明書に記載し入園説明会時に伝えている。具体的な実践事例は毎月の園だより、給食・保健だよりなどで報告している。日々の保育内容は登降園時の日常会話や連絡アプリで伝えている。また、保育参加行事(運動会・発表会)等で理念・方針に即した取り組みを伝えている。今回実施した保護者アンケートでは「保育園の目標や方針について説明を受け知っていますか」の設問に対し87%の方が「はい」と回答されているが100%に向け更なる周知の取り組みが望まれる。</p>	
3 事業計画が適切に策定され、計画達成のための重要課題が明確にされている。また、事業計画等、重要な課題や方針を決定するに当たっては、職員と幹部職員とが話し合う仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 中・長期事業計画を踏まえて策定された事業計画が作成されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画が具体的に設定され実施状況の評価が行える配慮がなされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業環境の分析及び現状の反省を踏まえ、理念・基本方針の具現化を図るための重要課題が明確にされている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 運営の透明性の確保に取り組んでいる。
	<input type="checkbox"/> 各計画の策定に当たっては、現場の状況を把握し、職員等の参画や意見の集約・反映のもとに策定されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 方針や計画、課題は会議や研修会等にて定期的に説明し、全職員に周知されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>今年度事業計画が策定されている。内容は運営方針、重点目標、職員育成計画、給食、地域交流などである。園長が全体の課題として取り組んでいることは①職員一人ひとりの育成を図り、保育の質の向上を図ること ②職員間のコミュニケーションを重視し、働き易く長く働き続けられる職場づくりに努めること ③保護者支援に力を入れ、子どもの育ちを共有することなどである。今後、園の重要課題は職員と話し合い目標を明確にし、職員と共有していく園独自の事業計画の作成が期待される。</p>	
4 理念の実現や質の向上、職員の働き甲斐等に取り組む指導力を発揮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 理念・方針の実践面の確認等を行い、課題を把握し、改善のための具体的な方針を明示して指導力を発揮している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の意見を尊重し、自主的な創意・工夫が生まれやすい職場づくりをしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 定期的な研修等により知識・技術の向上を図り、職員の意欲や自信を育てている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場の人間関係が良好か把握し、必要に応じて助言・教育を行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>働きやすく働き甲斐のある職場づくりの取り組みは①職員が長く勤め続けられるよう、一人ひとりの成長を確認し、認め、働き甲斐に繋げること ②職員の家庭環境等を配慮し、こどもの発熱等急な休暇にも職員全員でフォローすること ③書類作成等の事務作業時間を確保し、残業をなくすように取り組むこと ④積極的に職員に声を掛け悩みを聞き取り、一人で悩まないようにすること ⑤外部研修への参加など、一人ひとりの職員の能力向上に努め、園全体のスキルアップを図ることなどに指導力を発揮している。</p>	
5 全職員が遵守すべき法令や倫理を明示し周知している。	<input checked="" type="checkbox"/> 遵守すべき法令や倫理を文書化し、職員に配布されている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 全職員を対象とした、法令遵守と倫理に関する研修を定期的実施し、周知を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> プライバシー保護の考え方について、職員に周知を図っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>「人権擁護に関する研修」を受講し、職員会議で共有し、こどもへの接し方やこどもの名前呼び方など子どもの人権を尊重した保育に努めている。職員は入職時に同意書を交わし、非常勤職員を含め全ての職員がプライバシー保護の考え方を周知し、徹底している。</p>	
6 事業所の就業関係の改善課題について、職員(委託業者を含む)などの現場の意見を幹部職員が把握し改善している。また、福利厚生に積極的に取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> ICT化の促進や保育補助者の活用等により、業務効率化を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 記録業務、行事、会議等の簡素化などにより、業務改善を図っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 担当者や担当部署等を設置し職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点に対して、人材や人員体制に関する具体的な改善計画を立て実行している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員が相談しやすいような組織内の工夫をしている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 職員の希望の聴取等をもとに、総合的な福利厚生事業を実施している。
	<input checked="" type="checkbox"/> 育児休暇やリフレッシュ休暇等の取得、ワーク・ライフ・バランスに配慮した取り組みを行っている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園長が時間外労働や有給休暇取得状況を確認し就業関係の改善に努めている。職員からの日常の相談等の声掛けがあった時はすぐ時間を作るよう努めている。職員が休暇を取りやすいように配慮し、急な休暇についても職員全員で補うようにしている。育児休暇や近隣の大型商業施設優待カード配付などの福利厚生が行われている。今回実施した職員モチベーション確認では「勤務時間内で仕事が完了でき健康管理が出来ている」の設問に対し約半数の職員が当てはまらないと回答されているので、更なる改善が望まれる。</p>	

7	人事方針を策定し、人事を計画的・組織的に行い、職員評価が客観的な基準に基づいて行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 人材確保・定着・育成の方針と計画を立て実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職務の権限規定等を作成し、職員の役割と権限を明確にしている。 <input type="checkbox"/> 評価基準や評価方法を職員に明示し、評価の客観性や透明性の確保が図られている。 <input type="checkbox"/> 評価の結果について、職員に対して説明責任を果たしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価が公平に出来るように工夫をしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>職員は人事考課制度に従い、仕事の進め方、意欲、折衝力、責任感等10項目を自己評価し、振り返りと園長面談を受けて能力向上を図っている。園長は職員一人ひとりの頑張りを認め、モチベーション向上に努めているが、法人として「求められる職員像」などのキャリアアップやキャリアパスが明確な形で示されておらず、評価基準や評価方法の明示、評価の客観性や透明性の確保、評価結果について説明責任を果たすことなど、適切な人材育成や評価を進めて行くことが望まれる。</p>		
8	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	<input checked="" type="checkbox"/> 必要な福祉人材や人員体制に関する基本的な考え方や、福祉人材の確保と育成に関する方針が確立している。 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉サービスの提供に関わる専門職(有資格の職員)の配置等、必要な福祉人材や人員体制について、具体的な計画がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画にもとづいた人材の確保や育成が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 法人(福祉施設・事業所)として、効果的な福祉人材確保(採用活動等)を実施している。
<p>(評価コメント)</p> <p>人材確保は法人本部がおこなっている。運営面ではベテラン職員をフリー保育士として配備し、クラスと園全体のサポートに努めている。また、保育人材の不足を解消する一助として、必要とする研修を受講した子育て支援員(保育補助職員)を採用し、人員体制を整えている。今年度は乳児リーダー、幼児リーダー等の職務リーダー体制を整備し、組織体制の確立を図っている。外部研修やキャリアアップ研修受講を積極的に勧め、チームワークの良い働きやすい職場づくりに努めている。</p>		
9	職員の教育・研修に関する基本方針が明示され、研修計画を立て人材育成に取り組んでいる。	<input type="checkbox"/> 中長期の人材育成計画がある。 <input type="checkbox"/> 職種別、役割別に能力基準を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 研修計画を立て実施し、必要に応じて見直している。 <input type="checkbox"/> 個別育成計画・目標を明確にしている。 <input checked="" type="checkbox"/> OJTの仕組みを明確にしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>園内研修は「応急処置」や「重大な事故を防ぐためのポイント」などの実践的な研修が実施されている。また、研修計画を立て、市主催の「インクルーシブ保育」や「発達心理」などの研修に参加し、園内研修に繋げ、質の向上を図っている。職員一人ひとりのキャリアアップにつながる研修を受けやすい環境を整え、専門的なスキル向上に取り組んでいる。今後、職員個別の育成計画の作成や法人として中長期の人材育成計画や能力基準の明示が望まれる。</p>		
10	全職員を対象とした権利擁護に関する研修を行い、子どもの権利を守り、個人の意思を尊重している。	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの尊重や基本的な人権への配慮について定期的に勉強会・研修を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常の援助では、個人の意思を尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の言動、放任、虐待、無視などが行われることの無いように、職員が相互に振り返り組織的に対策を立て対応している。
<p>(評価コメント)</p> <p>「一人ひとりの個性を尊重し、自主性を育む」保育方針の基、日常の保育では子ども一人ひとりの心身の発達や生活の実態を把握し、子どもの思いに気づき、共感し、見守る保育を心掛けている。職員会議等で子どもの意思を尊重し、子ども一人ひとりの有りのままの姿を受け入れることなどを話し合い、子どもの権利についての周知を徹底している。</p>		
11	個人情報保護に関する規定を公表し徹底を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の保護に関する方針をホームページ、パンフレットに掲載し、また事業所等内に掲示し実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人情報の利用目的を明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等の求めに応じて、サービス提供記録を開示することを明示している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員(実習生、ボランティア含む)に対し、個人情報保護について研修等により周知徹底している。
<p>(評価コメント)</p> <p>重要事項説明書に個人情報の取扱いに関する事項を記載し保護者に説明している。ホームページや園だより等の掲載については理解して頂くように努め、保護者も園で知り得た情報を個人のブログ等には載せないよう協力を依頼し承諾書を得ている。職員は就業規則で守秘義務に関する誓約書を提出し、個人情報の記載された重要書類は鍵付きの書庫に収めるなど個人情報保護を周知・徹底させている。</p>		
12	利用者満足度の向上を意図した仕組みを整備し、取り組んでいる。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者満足度を把握し改善する仕組みがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 把握した問題点の改善策を立て迅速に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者・家族が要望・苦情を言いやすい体制を整備している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者等又はその家族との相談の場所及び相談対応日の記録がある。
<p>(評価コメント)</p> <p>保護者が相談しやすい雰囲気づくりに心がけ、日々の送迎時や保護者面談などで保護者の要望や相談を聞く機会を作っている。また、運動会、夏祭り、発表会等の行事後にアンケートを実施し意見や感想、質問等保護者の思いの把握に努めている。今回実施した第三者評価機関による利用者満足度調査では満足47%、大変満足53%、合計100%と大変高い評価であった。</p>		
13	苦情又は意見を受け付ける仕組みがある。	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者に交付する文書に、相談、苦情等対応窓口及び担当者が明記され説明し周知徹底を図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関するマニュアル等がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 相談、苦情等対応に関する記録があり、問題点の改善を組織的に実行している。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者に対して苦情解決内容を説明し納得を得ている。
<p>(評価コメント)</p> <p>重要事項説明書に相談、苦情等対応窓口及び担当者を明記し入園時保護者に周知している。また、運営委員会でも伝えているが、今回の保護者アンケートでは「苦情の窓口になっている職員を知っていて、言い易いですか」の質問に対して「はい」と回答された方は67%であった。今後、園玄関等に分かりやすく掲示し、保護者に繰り返し案内することが望ましい。苦情発生時は対応マニュアルに沿って素早い対応に取り組んでいる。また、日ごろから保護者とのコミュニケーションを十分に図り、その時々の子育て、仕事等の状況に応じてフォローし気持ちに寄り添った関わりを努めている。</p>		

14	教育及び保育内容について、自己評価を行い課題発見し改善に努め、教育及び保育の質の向上を図っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の質について自己評価を定期的に行う体制を整備し実施している。
		<input type="checkbox"/>	教育及び保育の質向上計画を立て実行し、PDCAサイクルを継続して実施し恒常的な取り組みとして機能している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	自己評価や第三者評価の結果を公表している。
(評価コメント)			
保育士等の自己評価は組織の様式に基づいて実施している。年度当初に各自が自身の目標を立て年度末に評価項目に沿って自己評価をおこなっている。園長は内容を確認し、個別面談を通してフィードバックし、一人ひとりの職員が自己課題を明確にして次年度に繋げていけるように努めている。園全体の自己評価は園長がおこなっているが、今後はその結果から見えてくる、良い点、改善点を次年度の計画にどのように繋げていけるか、職員全体で話し合い質の向上が図れるよう、PDCAサイクルの継続した取り組みが望まれる。			
15	提供する教育及び保育の標準的実施方法のマニュアル等を作成し、また日常の改善を踏まえてマニュアルの見直しを行っている。	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の基本や手順が明確になっている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	分からないときや新人育成など必要に応じてマニュアルを活用している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	マニュアル見直しを定期的に行っている。
		<input type="checkbox"/>	マニュアル作成は職員の参画のもとに行われている。
(評価コメント)			
安全・衛生・保健関係、事故や災害発生時の対応等、基本的マニュアルを整備し、必要に応じて活用している。緊急時に備え、実践的研修も年間計画に組み込んでいる。保育業務の基本や手順に関するマニュアルは、今後、職員参画のもと、作成に着手する予定である。作成後は新人育成にも活用できるように考えている。			
16	保育所等利用に関する問合せや見学に対応している。	<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ及び見学に対応できることについて、パンフレット、ホームページ等に明記している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	問合せ又は見学に対応し、利用者のニーズに応じた説明をしている。
(評価コメント)			
問合せや見学に関することはホームページに掲載の他、電話でも受付をしている。見学は週一回の日程で、受け入れは一家庭とし、ゆつくりと対応できるようにしている。こどもの活動の様子や保育者のかかわりの姿を実際に見て頂けるように、概ね10:00～10:30の時間帯の中で、園長が施設内を案内をしている。園の理念や保育・教育のねらいの説明や園生活の流れ、室内外の日々の活動、行事なども詳しく伝え、質問にも丁寧に応じている。			
17	教育及び保育の開始に当たり、教育及び保育方針や内容等を利用者に説明し、同意を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の開始にあたり、理念に基づく教育及び保育方針や内容及び基本的ルール等を説明している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明や資料は保護者に分かりやすいように工夫している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	説明内容について、保護者の同意を得るようにしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	教育及び保育の内容に関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している。
(評価コメント)			
入園前に説明会を開催し、園生活の開始に当たり、必要な内容を説明している。保護者には重要事項説明書等の資料を配布し、記載内容に沿い、園の理念や方針、一日の過ごし方、持ち物について、緊急時の対応、非常災害時の対策、個人情報守秘義務に関する事等、基本的なルールの説明をしている。説明後は同意を得ている。また、入園前の家庭での生活状況(食事、睡眠、あそびの様子、アレルギーの有無、健康状態等)を個人面談で聞き取り、記録して職員間で共有を図っている。慣らし保育の進め方も保護者の意向を踏まえ話し合い、園生活を安心してスタートできるよう努めている。			
18	保育所等の理念や教育及び保育方針・目標に基づき全体的な計画が適切に編成されている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨をとらえて作成している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画は、教育及び保育の理念、方針、目標及び発達過程などが組み込まれて作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	こどもの背景にある家庭や地域の実態を考慮して作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	施設長の責任の下に全職員が参画し、共通理解に立って、協働体制の下に作成されている。
(評価コメント)			
全体的な計画は保育所保育指針などの趣旨を捉え、園の理念・方針・目標、発達過程、食育、健康支援、環境・衛生管理、安全・災害対策、保護者・地域支援、職員の質の向上、小学校・地域との連携などの項目を組み込み作成している。また、特色ある保育として、少人数の家庭的なふれあい保育、専任講師による英語とのふれあい、栄養士が作成した献立による手づくり給食、遊びや生活を通じての学び、体動センサーによる睡眠時の安全管理、異年齢交流を挙げている。計画は年度初めに全職員で共有を図り、事務室に掲示して常に確認できるようにしている。			
19	全体的な計画に基づき具体的な指導計画が適切に設定され、実践を振り返り改善に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	全体的な計画に基づき、こどもの生活や発達を見通した長期的な指導計画と短期的な指導計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	乳児、1歳以上3歳未満児、障害児等特別配慮が必要なこどもに対しては、個別計画が作成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	発達過程を見通して、生活の連続性、季節の変化を考慮し、こどもの実態に即した具体的なねらいや内容が位置づけられている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	ねらいを達成するための適切な環境が構成されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	指導計画の実践を振り返り改善に努めている。
(評価コメント)			
全体的な計画に基づき、各年齢担当職員が年間・月間・個別計画を作成している。各クラスの在籍は少人数でクラス担当保育者は各1名であるが、子どもの興味や発達に応じて、合同や異年齢で遊べるように環境づくりをし保育を進め、保育者間で共有している内容を指導計画に反映できるようにしている。フリーのリーダー保育士は全体把握に努めながら、適宜保育のサポートや保育指導にあたり、外国人講師は生活や遊びを共にしながら、英語力を自然に身につけていけるよう関わっている。実践の振り返りは日々の保育日誌のねらいを踏まえ記録している。			

20	こどもが主体的に活動できる環境が整備されている。	<input checked="" type="checkbox"/> こども一人ひとりを受容し、こどもの状態に応じた保育の内容や方法に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの発達段階に即した玩具や遊具などが用意されている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが自由に素材や用具などを自分で取り出して遊べるように工夫されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 好きな遊びができる場所が用意されている。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもが自由に遊べる時間が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育者は、こどもが主体性を発揮できるような働きかけをしている。
<p>(評価コメント)</p> <p>朝は9時過ぎまで、ワンフロアの保育室で、0歳～5歳の異年齢で自由あそび楽しんでいる。3歳未満児は9:00頃から順次各保育室に移動し、水分補給後、歌やリズム遊び等を楽しみ散歩に出かけている。3歳以上児は歌やリズム表現遊びなどの英語遊びを外国人講師と一緒に楽しみながらモーニングサークル(朝の会)に毎朝参加し、その後は園外に出かけている。活動の流れは一斉活動が多いが、保育者は日々のカリキュラムの中でこどもの主体性を尊重したかかわりに努めている。保育室の玩具は子どもが自分で選び遊べるように用意してある。今後に向け、遊びの継続・発展に繋がるコーナー設定や玩具の種類など考えた環境構成が望まれる。</p>		
21	乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもの状態に応じて食事や睡眠を十分に取ることのできる機会や環境が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 十分に体を動かすことのできる機会や空間が確保され、こどもの個人差や興味、関心に沿った保育室の環境を整えている。 <input checked="" type="checkbox"/> 語りかけや歌いかけ、体の動きや表情、発声や喃語等への応答など愛情豊かで受容的・応答的な関わりをしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>入園当初は、其々のこどもの生活リズムに応じて睡眠や食事がとれるように職員配置や環境設定に配慮し進めている。こどもの生活リズムや発達の状況を見極め、機嫌よく過ごしながら這い這い、つかまり立ち等が充分にできるように、マット、すべり台、トンネル等を設定し環境づくりしている。また、こどもの姿や欲求に応じて、0, 1歳児の保育室をオープンにし、広い空間づくりに努めている。感覚遊びが十分に楽しめるような玩具も工夫し準備している。絵本は膝に抱っこや午睡前に読み聞かせをし応答的関わりに努めている。幼児クラスとの間は扉の仕切りとなっており、年上児の英語の歌やリズム遊びの曲が聞こえ、自然に親しめている。天候の良い日はバギーに乗ったり、手をつなぎながら毎日散歩に出かけ気分転換や探索あそびを充分に楽しんでいる。保護者とは連絡帳や送迎時のコミュニケーションを図りながら、情報共有や相談に対応している。</p>		
22	1・2歳児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 基本的な生活習慣等について、こどもが自分でしようとする気持ちを尊重している。 <input checked="" type="checkbox"/> 友だちの気持ちや友だちとの関わり方を丁寧に伝えている。(こどもの気持ちを代弁して、お互いの気持ちに気づけるように関わり方を丁寧に伝えている。) <input checked="" type="checkbox"/> 周囲の環境や人・ものへの探索行動を存分にできるよう、安全に配慮しながら環境を整備し、様々な遊びを取り入れている。 <input checked="" type="checkbox"/> 送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>基本的な生活習慣はこどもの気持ちを受け止めながら、言葉を添えてやり方を伝えたりさりげなく援助し、最後は自分でできた満足感が味わえるように見守っている。「友だちと遊ぶ・関わる」経験ができるように、相手の気持ちを伝えながら、こども同士をつないでいけるよう援助している。1歳児は探索活動が充分にできるように保育室の仕切りを開放したり、2歳児は子どもの興味や遊びの内容により、3歳以上児室に出かけ一緒に遊べるようにしている。毎週水曜日の英語あそびの日は楽しんで参加している。戸外では目的に合わせて公園に出かけ体を沢山動かして遊べるようにしている。担当職員間で十分に話し合い一人ひとりのこどもに適した指導計画を考え、共有を図りながら保育を進めている。保護者とは連絡帳や送迎時のコミュニケーションを図りながら、情報共有や相談に対応している。</p>		
23	3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/> 基本的な生活習慣等について、自分でやり遂げたという満足感を味わわせるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 他のこどもと多様な関わりがもてるように援助している。 <input checked="" type="checkbox"/> こどもの興味や関心を引き出すことができるよう、こどもの能動性を引き出す自由な空間や物を配置している。 <input checked="" type="checkbox"/> 送迎時や連絡帳等を通じて保護者と密接な連携を図り、保護者からの相談に応じるなど保護者への支援に務めている。 <input checked="" type="checkbox"/> こども一人ひとりの生育歴や発達過程等が担当職員間で共有されている。
<p>(評価コメント)</p> <p>生活習慣は進んで身に付けていけるように、やり遂げた満足感が味わえるような言葉がけをしている。3歳以上児は、朝の会や毎日の英語遊びを通していろいろな友だちと積極的に関わり合い、言葉や身体表現など存分に楽しみながら遊んでいる。子どもたちは一日の流れの中で見通しを持ち、保育者の言葉がけに応じて活動している。自由あそび時は、こどもが好きな玩具を選び遊び合っているが、さらに遊びの継続・発展に繋がる玩具の種類やコーナー設定の工夫が望まれる。幼児クラスは毎週金曜日に週の活動の様子を保護者に配信し情報共有を図っている。</p>		
24	身近な自然や地域社会と関わるような取り組みがなされている。	<input checked="" type="checkbox"/> こどもが自然物や動植物に接する機会を作り、教育及び保育に活用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 散歩や行事などで地域の人達に接する機会をつくっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える工夫を日常教育及び保育の中に取り入れている。
<p>(評価コメント)</p> <p>天候の良い日は毎日周辺の公園に散歩に出かけ、自然に触れ合い遊んでいる。会社が契約している畑に芋掘りに出かけたり、月に1回のバスデーの日は、3・4・5歳児が園バスで少し離れた公園まで遊びに出かけいろいろな体験を楽しんでいる。また、ビジネス街に位置する園の環境を活かし、館内散歩では商業施設の外国人の方など様々な人と挨拶を交わし合い、ハロウィンパーティーの日は楽しみながら交流している。その他、季節感を味わえるような行事や制作活動を保育計画に取り入れている。今年の夕涼み会は、園内の保育室をフリーにして、盆踊り、水風船、ボール転がし等の遊びコーナーや、かき氷、アンパンマンポテのお店を保護者と一緒に回りながら楽しめるようにした。</p>		

25	遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども同士の関係をより良くするような適切な言葉かけをしている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	けんかや気持ちのぶつかり合いが発生した場合、危険のないように注意しながら、子ども達同士で解決するように援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	順番を守るなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが役割を果たせるような取組みが行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが自発性を発揮し、友だちと協同して活動できるよう援助している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	異年齢の子どもとの交流が行われている。

(評価コメント)
登園から朝の会が始まる時間までは、ワンルームで0歳～5歳までの異年齢で遊んでいる。保育者は安全に配慮しながら、各年齢の子どもたちが関わり合えるように援助している。トラブルが発生した場合は、子ども同士で解決できるように待ち、タイミングを見て援助している。3歳以上児の朝の会は司会・進行を子どもたちが役割をもって取り組んでいる。当番は異年齢のペアーでおこない、日めくりカードにより毎日ペアーが変わり、いろいろな友だちと関われるようになっている。帰りの会は「今日楽しかったこと」を友だちの前で発表し合い、自分の気持ちを伝えたり相手の話を聞けるように環境づくりをしている。年少児は保育者が援助し、好きな物や好きなことなど簡単なことを伝えることから始めている。順番やルール等は遊びの中で言葉がけし気づけるようにしている。公園で鬼ごっこやルールのある遊びを楽しんだり、行事に向けて友だちと意見を出し合い、協力して活動する等、遊びを通して協調性、規範性を育めるように援助している。

26	特別な配慮を必要とする子どもの教育及び保育が適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども同士の関わりに対して配慮している。
		<input type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、きめ細かい配慮と対応を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	個別の指導計画に基づき、保育所等全体で、定期的に話し合う機会を設けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	障害児教育及び保育に携わる者は、障害児教育及び保育に関する研修を受けている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	必要に応じて、医療機関や専門機関から相談や助言を受けている。
<input checked="" type="checkbox"/>	保護者に適切な情報を伝えるための取組みを行っている。		

(評価コメント)
感情のコントロールが苦手なことにより他児とのトラブルが生じやすい子どもには、保育者は相互の関係性を近くで見守りながら必要に応じて援助している。専門機関から受けた助言や外部研修に参加し気になる子どもへの理解を深めている。子どもの様子を日々職員間で確認し対応の共有を図り子どもが心地よく園で過ごせるよう配慮している。保護者とは専門機関からの助言を基に送迎時に子どもの姿を伝え合い保護者と園、専門機関が協力して子どもの育ちを支えている。今後は個別指導計画を作成し、きめ細かい配慮と対応、子どもの育ちを記録に残していくことが望まれる。

27	保育時間の長い子どもに対して配慮がなされている。	<input checked="" type="checkbox"/>	担当の職員が変わる場合には、引き継ぎが適切に行われ、必要に応じて保護者に説明されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	担当職員の研修が行われている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもが安心・安定して過ごせる適切な環境が整備されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	年齢の異なる子どもと一緒に過ごすことに配慮している。

(評価コメント)
子どもの健康状態や保護者からの伝達事項は「朝夕引継ぎ簿」に記録し、朝夕の担当職員と担任が書面と口頭で引き継ぎをおこなっている。全職員で把握すべき内容は園長から伝達し共有している。朝夕の保育を担当する非常勤職員には年度当初の会議で保育方針を説明し、その後は会議録の閲覧や必要に応じてフリー保育士から子どもとの関わり方等を伝えている。7時から9時半及び17時から3歳以上児室で異年齢で過ごすため、子どもの動きや玩具など安全面に配慮した環境を整えている。異年齢で過ごす中で年下児に優しい言葉かけをしたり、年上児に甘える等育ちあう姿が見られている。

28	家庭との連携が十分図られている。	<input checked="" type="checkbox"/>	一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、子どもの発達や育児などについて、個別面談、教育及び保育参観、参加、懇談会などの機会を定期的に設け、記録されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	保護者からの相談に応じる体制を整え、相談内容が必要に応じて記録され上司に報告されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭、ひとり親家庭、貧困家庭等、特別な配慮を必要とする家庭について、保護者の意向や思いを理解できるよう努めるとともに、必要に応じて個別の支援を実施している。

(評価コメント)
保護者とは送迎時の会話や連絡アプリにより日常的に子どもの様子を伝え合い育ちを共有している。個人面談や子育て相談に応じ保護者の悩みや困りごとに寄り添うことを大切にしている。保育参加、親子遠足、夏まつり、運動会、発表会等、保護者参加の行事は子どもと一緒に楽しいひとときを過ごす共に保護者同士の交流の場になっている。保護者の意見や要望は行事後のアンケートや年2回の運営委員会を把握し園運営に反映するよう努めている。今回の保護者アンケートでは満足度が100%であり保育内容の理解を得、園に信頼と安心感を寄せていただいている結果となった。今後は懇談会や子育てについて学び合う機会をつくり、保護者の養育力向上と子育ての更なる喜びに繋げていくことが望まれる。

29	地域社会との連携が十分図られている。	<input type="checkbox"/>	小・中学校などの生徒の体験学習や実習を受け入れたり、高齢者との交流を行ったりするなど、地域社会との交流を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	就学に向けて、保育所等の子どもと小学校の児童や職員同士の交流、情報共有や相互理解など小学校との積極的な連携を図っている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの育ちを支えるため、保護者の了解のもと、認定子ども園園児指導要録及び保育所児童保育要録などが保育所等から小学校へ送付している。

(評価コメント)
散歩では地域の方に挨拶したり公園で一緒に遊ぶ機会がある。館内散歩やハロウィンパレードではビル内のオフィスの方々や近隣の商店の方々へ声をかけてもらい、保育園の職員以外の方と触れ合う機会がある。小中学校などの生徒の職場体験や実習生の受け入れ、近隣の保育園との交流、小学校見学等、今後の取り組みが望まれる。

30	家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもの心身の状態を観察し、家庭での不適切な養育の兆候や、虐待の把握に努めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	家庭での不適切な養育の兆候や、虐待が疑われる場合には、所長に報告し継続観察を行い記録している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	虐待被害にあった子どもがいる場合には、関係機関と連携しながら対応する体制を整えている。

(評価コメント)
園での子どもの様子がいつもと違う時や、送迎時の保護者の様子から強い口調や無視はないか、保護者の表情から悩みを抱えていないかを観察し、保護者の様子について気になるときは園長に報告することを共通理解している。園長は「疲れていない？」「困っていることはない？」など積極的に声をかけ状況に応じて時間と場所を設定し保護者の話の傾聴に努めストレスの軽減と不適切な養育の早期発見に繋げている。園長やフリー保育士はクラスを巡回し、保育者による不適切保育や権利侵害について全職員の意識を高め適切な教育・保育に努めている。

31	子どもの健康状態、発育、発達状態が適切に把握し、健康増進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健康に関する保健計画を作成し、心身の健康状態や疾病等について把握・記録され、嘱託医等により定期的に健康診断を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者からの情報とともに、登所時及び教育・保育中を通じて子どもの健康状態を観察し、記録している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員に乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する知識を周知し必要な取り組みを行い、保護者に対して必要な情報を提供している。
(評価コメント) 年間保健計画に沿って子ども、職員への保健指導、保護者への情報提供等を計画的におこなっている。日々の健康状態は保護者からの伝達や連絡アプリ及び受け入れ時の視診、触診により確認し「朝夕の引継ぎ簿」に記録している。嘱託医による年2回の内科健診と年1回の歯科検診、毎月の身体測定の結果を「健康の記録」に記載し保護者に知らせている。職員はSIDSに関する知識を園内研修で学び、睡眠中の安全確認を徹底し記録している。保護者には口頭及びポスターの掲示で情報提供している。		
32	感染症、疾病等の対応は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 感染症発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教育及び保育中に体調不良や傷害が発生した場合には、その子どもの状態等に応じて、保護者に連絡するとともに、適宜、嘱託医や子どものかかりつけ医等と相談し、適切な処置を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 感染症やその他の疾病の発生予防に努め、その発生や疑いがある場合には、必要に応じて嘱託医、市町村、保健所等に連絡し、その指示に従うとともに、保護者や全職員に連絡し、協力を求めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの感染・疾病等の事態に備え、医務室等の環境を整え、救急用の薬品、材料等を常備し、適切な管理の下に全職員が対応できるようにしている。
(評価コメント) 感染症発生時におけるマニュアルやBCP、手順を示したフロー図等をファイリングし、いつでも誰でもが閲覧できるようスタッフルームに保管している。保育中に体調不良や傷害が発生した場合は保護者への連絡、状況に応じてお迎えの依頼や受診体制を整えている。職員は怪我の応急処置、誤食・誤嚥対応、AEDの使用法、嘔吐処理方法を園内研修で学び子どもの感染、疾病等の発生に迅速な対応ができるよう備えている。感染症やその疑いが発生した場合は、病名、人数、主な症状を記載し玄関に掲示して情報提供している。		
33	食育の推進に努めている。	<input checked="" type="checkbox"/> 食育の計画を作成し、教育及び保育の計画に位置付けるとともに、その評価及び改善に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもが自らの感覚や体験を通して、自然の恵みとしての食材や調理する人への感謝の気持ちが育つように、子どもと調理員との関わりなどに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 体調不良、食物アレルギー、障害のある子どもなど、一人一人の子どもの心身の状態等に応じ、嘱託医、かかりつけ医等の指示や協力の下に適切に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食物アレルギー児に対して誤食防止や障害のある子どもの誤飲防止など細かい注意が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 残さず食べることや、偏食を直そうと強制したりしないで、落ち着いて食事を楽しめるように工夫している。
(評価コメント) 3歳未満児は「友だちや先生と一緒に食べることを楽しむ」3歳以上児は「食べることの大切さを知る」を食育のテーマとし、残さず食べるのではなく楽しんで食べることを大切にしている。3歳以上児は食育計画に沿って毎月、食に関わる体験活動を取り入れている。食育の日は栄養士も食に関する絵本の読み聞かせをし子どもたちとの関わりを大切にしている。絵本の内容と連動した活動として五感を使って食材に触れたり、調理体験をすることで子どもたちは食への関心や楽しみを広げている。食事内容は毎日写真で保護者に知らせている。毎月発行する給食だよりや3歳未満児の保育参加の際の試食提供、食事に関する相談対応等、家庭への食育推進にも努めている。		
34	環境及び衛生管理は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具等の衛生管理に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 子ども及び職員が、手洗い等により清潔を保つようにするとともに、施設内外の保健的環境の維持及び向上に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 室内外の整理、整頓がされ、子どもが快適に過ごせる環境が整っている。
(評価コメント) 室内は温湿度計を設置し、換気扇、エアコン、空気清浄機、加湿器の使用により過ごしやすい環境の保持に努めている。保育室、トイレ、玄関の掃除、おむつ交換時に使用するマット、遊具の消毒は毎日及び汚れた時は適宜おこない衛生管理に努めている。手洗い場には手洗いの手順を示したポスターを掲示する他、保育者が傍につくなどして子どもの手洗い指導をおこなっている。子どもたちは歌に合わせて楽しみながら丁寧な手洗いの習慣を身につけている。		
35	事故発生時及び事故防止対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/> 事故発生時の対応マニュアルを整備し職員に徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事故発生原因を分析し事故防止対策を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 設備や遊具等保育所等内外の安全点検に努め、安全対策のために職員の共通理解や体制づくりを図っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 危険箇所の点検を実施するとともに、外部からの不審者等の対策が図られている。
(評価コメント) 怪我発生時の対応、侵入者や不審者対応、子どもの所在不明等、事故発生時のマニュアルやフローチャートを作成し職員に周知している。事故やヒヤリ・ハット報告が報告された場合は原因の分析と改善を話し合い再発防止に努めている。室内の棚の固定や角の安全カバーの設置、棚からの落下防止、施設の不備等の安全点検は毎日18時に遅番職員が点検、記録し、翌日の保育が安全に開始できるようにしている。連絡なく欠席した場合は園から電話をかけて欠席の確認をし、散歩時は子どもの人数確認を徹底する等、子どもの所在確認に努めている。出入り口の開閉については不審者等の侵入対策の観点から検討することが望まれる。		

36	地震・津波・火災等非常災害発生時の対策は適切に行われている。	<input checked="" type="checkbox"/>	災害発生時における業務継続計画(BCP)が策定され、定期的な見直しを実施するとともに職員に周知されている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地震・津波・火災等非常災害発生に備えて、役割分担や対応等マニュアルを整備し周知している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	定期的に避難訓練を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	避難訓練は消防署や近隣住民、家庭との連携のもとに実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	立地条件から災害の影響を把握し、建物・設備類の必要な対策を講じている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	利用者及び職員の安否確認方法が決められ、全職員に周知されている。

(評価コメント)

災害の発生に備えて保育安全計画を作成し毎月、地震、火災の避難訓練を実施している。毎月の訓練は時間、出火場所、園長不在時、散歩時等、様々な状況を想定した内容でおこなっている。消防署と連携した通報訓練、全館一斉の避難訓練、保護者への引き渡し訓練等、関係機関と連携した訓練をおこない危機管理意識を高めている。災害対応の備蓄品として食糧、水、ミルク、おむつ等をおおよそ3日分備えている。保護者、職員の安否確認は連絡アプリ、電話、玄関に避難状況の掲示等の他、今後は災害伝言ダイヤルを検討している。

37	地域ニーズを把握し、地域における子育て支援をしている。	<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育てニーズを把握している。
		<input type="checkbox"/>	子育て家庭への保育所等機能を開放(施設及び設備の開放、体験保育等)し交流の場を提供し促進している。
		<input type="checkbox"/>	子育て等に関する相談・助言や援助を実施している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	地域の子育て支援に関する情報を提供している。
		<input checked="" type="checkbox"/>	子どもと地域の人々との交流を広げるための働きかけを行っている。

(評価コメント)

散歩やハロウィンパレード、館内散歩で地域の方やオフィスの方から声をかけて頂く等、職員以外の方と触れ合う機会を大切にしている。地域の子育て家庭に向けては、コロナウイルス等の感染対策から現在までに地域の子育て支援を積極的に推進していない状況にある。今後、夏まつりへのお誘い、英語のオープンスクール等を検討している。園の持つ機能を活かし、地域の子育て支援に努めていくことに期待したい。